

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 堺教室

保護者等数(児童数) 13 回収数 7 割合 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1				・45平米以上の広さがあります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9					
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9			1		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10					
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10				・いつも楽しみにしている。	・今後も工夫したプログラムを提供できるように
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7			3		・新型コロナウイルス蔓延により、放課後等デイ
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10					・契約時や、必要な際に行っています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10				・いつも楽しみにしている。よくしてくれる。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	2	2	1		・新型コロナウイルスが収束してきたため、行っ
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		2		・あった際は迅速に対応していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8			2		・自己評価の結果は、堺市HPや本部HPに掲載
14 個人情報に十分注意しているか	10						
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8			2		・契約時に説明しております。定期的に行ってい
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8			2		・消防署や警察署にご協力いただき、消防訓練
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10				・楽しみにしている。	
	18 事業所の支援に満足しているか	10				・大変満足している。	

159 5 2 13

89%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 堺教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5			
	2 職員の配置数は適切である	5			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5			
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	1	・社外の方に支援を見に来てもらっています。話し合いを重ね、支援に活かしていきたいと思	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5			
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	・使用しています。細かく聞き取りを行っています。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1		・様々な職種の先生が、個別課題や集団プロ
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		・毎日テーマを設定し、主担当を中心に様々な内容を工夫し行っています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1		・平日と休日は内容が違いますが、長期休暇に
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5		・個人の課題や興味関心に応じた内容の活動を日々提供しています。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1		・ホワイトボードでの伝達や引継ぎノートでの伝
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2	・引継ぎノートを通して、情報共有を行っています。	・重要事項のみの口頭での振り返りだったので
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5		・モニタリング会議を月に1回行っています。	
関係機	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	5		・月間カレンダーを作成し、総合的に支援できるようにスケジュールを組んでいます。	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5			
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5		・保護者だけでなく、学校にもご協力いただいで行っている。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	2		・今のところ、医療的ケア児の受け入れがない
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	1		

